

協定企業を知りまSHOW

株式会社山田製作所

(株)山田製作所は、自動車用のエンジン部品や操舵部品製造企業として、商品企画や技術開発に取り組んできました。社会環境が変化中、家族が免許を返納して移動手段に困り、こんな乗り物があったらいいという社員の声がマイクロモビリティ開発につながりました。開発に当たり、坂が多く、風も強い渋川市が実証実験の場所として適していました。渋川市とは「UM・エコプロジェクト」として、人と環境に優しい乗り物の提供により、高齢者や観光客の移動手段の確保、環境負荷低減などの地域課題の解決に取り組んでいます。今後は段階的に実証実験を重ねて、社会になじむ移動手段にしていけたらと思います。



代表取締役社長
佐藤 賢さん



市役所本庁舎で行われた実証実験

オートモティブワールド(幕張)に出展

お知らせ

今後、交通弱者の移動手段として、さまざまなモビリティが公道を走行する社会になると思います。社会課題の解決のため、ドライバーの皆さんのご理解をお願いします。

問合せ先 本政策戦略課 ☎8554

発行 渋川市 総合戦略部 政策戦略課
〒377-8501 群馬県渋川市石原80
☎0279-2111 ☎0279-65541

https://www.city.shibukawa.lg.jp/
印刷 ショーチー印刷所

この広報紙は自然保護のため、再生紙を利用し、環境にやさしい植物インキを使用しています。

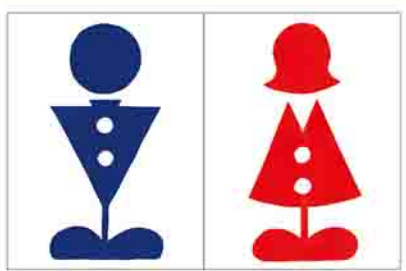


表紙の写真

9月14日に伊香保中学校校庭で、伊香保小・中学校合同の運動会を開催。練習してきた演技の披露や、玉入れ・リレーなどの競技を合同で行いました。午後は、中学生種目のみが行われ、最後に、同学年全員の足を結んで走る「全員脚」という種目で学年ごとにタイムを競いました。全体を通して、大きな声援を送り合い、交流を深めながら全員が全力で楽しみました。



伊藤 諒哉さん (2年)



作品名：トイレのマーク
種別：ピクトグラム
サイズ：縦23.5cm×横23.5cm×2枚
※写真はピクトグラム部分のみ掲載

部室棟にトイレの表示がなかったので、トイレの男女マークを作りました。アメリカのアニメを感じingデザインにしています。生徒が制服を着ている様子をイメージしたボタンの切り抜きが特徴です。

防災無線の自動音声電話番号 ☎0800-800-7373

ほっとマップメールで市の情報を配信

「マチイロ」で広報しづかわを配信